



コロナ禍でも充実の体制で 地域に密着した医療を提供 4月から新館（西館）も開設

北河内エリアの急性期病院として欠かせない存在である佐藤病院は、新型コロナウイルス診療と高度医療の提供を両立させ、地域のニーズに添えてきた。今年4月18日には新館、昨年4月にはプレストセンターを開設し、医療体制をより充実させている。



PROFILE
社会医療法人 美杉会 佐藤病院
河合 泰博 院長

中核病院としての使命

新型コロナウイルスに対応しつつ 変わらぬ質の医療を提供

「地元の医療需要に幅広く、柔軟に対応できる」ことを信条に、地域密着で診療を行う社会医療法人美杉会。病院や診療所、介護老人保健施設、訪問看護ステーションなど26施設・70事業所を展開し、北河内エリアの医療需要に応え続けてきた。佐藤病院はその中核病院として、新型コロナウイルスの影響下にあっても、以前と変わらぬ質の医療を提供し続けている。「地域のニーズとして、新型コロナウイルスの患者さんを受け入れることは不可欠でした。一方で新型コロナウイルス以外の患者さんも従来通り診療しなければなりません。そのため病院入口手前にプレハブの発熱外来を設置し、新型コロナウイルスの疑いがない人と動線が重ならないよう感染対策を行いました。新型コロナウイルスに感染された方の病床を確保する一方

で、救急や高度医療を必要とする人の受け入れも変わらず行い、中核病院としての使命を全うしています」と、河合院長は語ってくれた。また地域住民に向けての情報発信にも、これまで以上に力を注いでいるようだ。「新型コロナウイルスの状況下では、市民健康セミナーは中止せざるを得ませんでした。地域の方の健康や予防のためには、情報発信し続ける必要があります。ホームページに『免疫を高める食事のヒント』という内容を配信した際はアクセスが集中することもあり、地域の皆様の健康に対する関心の高さを実感しました。また、患者さんにより親しんでいただけるよう、短い時間で必要な情報を伝えられる動画配信も行う予定です。ただ、やはり対面での情報発信も大切だと考えていて、感染が落ち着いた際には十分な対策を講じて、4月から開設する新館の会議室でセミナーを行いたいと考えています。これからも工夫を重ねて情報発信をしていければと思います」。

プレストセンターの開設

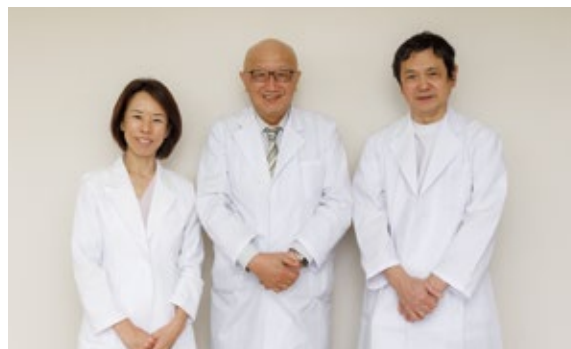
大阪府がん診療拠点病院として 乳がんの診療体制を強化

大阪府がん診療拠点病院に指定されている同院では、診療体制の強化を絶え間なく続けており、2021年4月にはプレストセンター（乳がんセンター）を開設。今や乳がんは日本人女性の9人に1人が罹患するがんです。しかし一方で早期発見、早期治療ができれば治る可能性が十分にあるがんでもあります。そこで佐藤病院、同法人の男山病院のそれぞれで、経験豊かな専門医と設備を揃えたプレストセンターを開設。新たに加わった山内先生と松方先生は日本乳癌学会専門医であり、検査・手術ともに経験が豊富。当院と男山病院両方で外来を担当していただきますので、お気軽にご相談ください。特に松方先生は女性性ですので、これまで心理的なハードルから診療を躊躇されていた方も、診療を受けていただきやすくなるのではないかと期待しています。「検査設備としては両病院に3Dマンモグラフィ（トモシンセシス）が導入され、従来では乳腺に隠れて見えなかった病変が発見しやすくなり、圧迫による痛みも軽減されるようだ。また、がん診療全体のレベルアップを図り、昨年4月に呼吸器外科、今年4月から放射線治療科で新たな先生が加わり、がん診療拠点病院として体制がますます強化されている。」

待望の新館が完成

新たな外来診療科の設置と 病床数の増加が実現

かねてより建設が進んでいた新館が、今年4月18日ついにオープンする。「新館では、これまで法人内の前川診療所に対応していた小児科、皮膚科・耳鼻咽喉科の外来診療を引き継いで開始します。小児科と皮膚科は夜診にも対応する予定です。また、地域包括ケア病棟として57床を増床します。在宅で治療を受けている患者さんが一時的に入院する際や、本館の患者さんで急性期を脱して回復期に移る段階で必要な方入院していただくことを想定しており、これまで常に満床気味であった本館の状況が改善され、より多くの救急患者さんを受け入れることができる予定です」と、河合院長は期待を込めました。



新たに開設したプレストセンターのメンバー。左から松方先生、山内先生、河合院長。それぞれ乳がんの検査・手術の経験が豊富で、地域における乳がん診療がより充実した



1.病院入口手前に設置された、発熱外来のプレハブ施設
2.放射線治療に力を入れる同院では、元順天堂大学主任教授の笹井先生が加わり、体制をさらに強化
3.今年4月にオープンする新館の様子。開設後は本館も改装を開始し、一層の進化を遂げる予定だ